



# 四カ月振りで解決

## 会社側首切りを撤回 組合側帰休体制を認む

### 炭 礦

#### 常 磐

#### 組合側談

常磐炭礦労働組合は十一日、常磐炭礦労働組合協議会を開き、組合側が提出した会社側首切りを撤回し、組合側が認むべき帰休体制を認むこととした。これにより、三十九カ月の労働争議が一旦解決された。組合側は、会社側が提出した帰休体制は、組合側が認むべき帰休体制と異なる点があるとして、これを撤回し、組合側が認むべき帰休体制を提出した。会社側は、組合側の要求を認め、会社側が認むべき帰休体制を撤回し、組合側が認むべき帰休体制を認むこととした。

#### 愛児を導く 親の立場

#### 警署で講演会

警署内の公民館では、左の日程で愛児を導く親の立場をテーマとした講演会が開かれた。講師は、警署長官の長女である。講演内容は、愛児を導く親の立場、愛児を導く親の責任、愛児を導く親の役割などについて述べられた。講演は、親の立場から愛児を導くことの重要性を説き、親の責任を重く述べられた。

会社側は、組合側が提出した帰休体制を撤回し、組合側が認むべき帰休体制を提出した。会社側は、組合側の要求を認め、会社側が認むべき帰休体制を撤回し、組合側が認むべき帰休体制を認むこととした。これにより、三十九カ月の労働争議が一旦解決された。

## 青年指導者講習

### 夏 井

平井市青年指導者講習会は、十三日、青年指導者講習会を開き、青年指導者の養成を図る。講習内容は、青年指導者の役割、青年指導者の責任、青年指導者の役割などについて述べられた。講習は、青年指導者の立場から青年を導くことの重要性を説き、青年指導者の責任を重く述べられた。

## 会社側の談

会社側は、組合側が提出した帰休体制を撤回し、組合側が認むべき帰休体制を提出した。会社側は、組合側の要求を認め、会社側が認むべき帰休体制を撤回し、組合側が認むべき帰休体制を認むこととした。これにより、三十九カ月の労働争議が一旦解決された。

## 市政聴く会

草野地区青年団協議会主催の「市政聴く会」は、十三日午後七時から草野小学校で開かれた。市長は、市政の現状と今後の展望について述べ、市民の意見を聴いた。市長は、市民の意見を重視し、市政の改善を図ることを誓った。

## 内郷の傷害

### 七名を検挙

内郷署は、十二日午後九時、内郷市白水町大田土佐間地区で、七名を傷害した。被害者は、大田土佐間地区の住民である。警察は、傷害事件の捜査を進め、七名を検挙した。警察は、傷害事件の真相を究明し、被害者を救済することを誓った。

## 暴行労務者

### 二名捕る

「既報」十一日午後五時、内郷市御前町で、暴行労務者二名が捕らわれた。警察は、暴行労務者の捜査を進め、二名を捕らえた。警察は、暴行労務者の真相を究明し、被害者を救済することを誓った。

## 石城酒造で 入賞者表彰

### 平桜まつり

石城酒造は、平桜まつりで入賞者表彰を行った。表彰された入賞者は、石城酒造の社員である。石城酒造は、社員の入賞を喜び、今後の業務に励むことを誓った。

## 店員募集

男女問わず、若干名募集。資格は、今年高校卒業の方。但し通勤可能者。希望者は、平井市役所へ応募してください。

## 大黒屋

平井市南町五番

大和田印刷所  
平井市南町三番(七二九番)

愛の贈り物  
平井市南町三番(七二九番)

小名一中卒  
平井市南町三番(七二九番)

青年指導者講習  
平井市南町三番(七二九番)

会社側の談  
平井市南町三番(七二九番)

一寸法師  
原作 江戸川乱歩  
安西郷子  
宇津井健  
三浦光子  
二本柳寛  
15日、8日間  
民劇

安三郎  
世果館  
エイツ空気が投げた泥棒退治  
純情で正義派で... お嬢さんのお嬢さん先生の学園行状記  
お嬢さん先生

明日の幸福  
北原 弥太郎  
長谷川裕見子  
近衛 十四郎  
平井市南町三番(七二九番)